

長崎市薬剤師会のSDGsに関する取り組み



地域包括ケアシステムの構築：地域包括支援センターとの連携（協力薬局）を強化した上で多職種連携を推進、

在宅医療や地域活動（ケア会議、認知症カフェなど）へ参加

市民への啓発活動：医薬品の適正使用、ジェネリック医薬品、かかりつけ薬剤師・薬局などについての知識や理解を深める為の活動、

地域での講話等

お薬マイバッグ（ブラウンバッグ運動）：患者の服薬状況を把握、服薬アドヒアランスの向上や医療費の削減に貢献

広域病院との連携：長崎市の広域病院と連携し、医薬分業を推進

院外処方せんコーナーの運営：患者の利便性向上

長崎市薬剤師会調剤薬局（夜間）の運営：長崎市夜間急患センターに対応、市民の公衆衛生に貢献

健康サポート薬局を普及：介護、食事、栄養摂取に関する事まで気軽に相談できる市民の健康をサポートする窓口として推進

薬剤師教育：研修会の開催等で薬剤師の知識・能力の向上することで公衆衛生の向上に貢献

薬学生教育：薬学生の実務実習の受け入れ

性や出産に対する正しい教育、望まない妊娠を避けるための対策

薬物乱用防止活動：学校での薬物乱用防止教室や市民への薬物・飲酒・喫煙に関する啓発活動

うつ病支援事業、禁煙事業等公衆衛生向上に関する事業へ協力

緊急時対策：災害時、感染症発生時などの緊急時に対する備え、OTC 医薬品の常備に関する啓発活動



高齢者施設や地域での講話活動

学校薬剤師：小・中学校および高等学校における薬や健康に関する講話や助言

薬剤師教育、薬学生教育、薬局従事者教育



環境衛生に関する活動：学校等の水質や環境面の検査や助言



お薬マイバッグ：マイバッグの利用によるレジ袋の削減



学生実習、職業体験：薬局薬剤師としての業務を体験してもらう事で、将来に対する視野を拡げてもらう事に貢献

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



長崎市薬剤師会調剤薬局（夜間）の運営：長崎市夜間急患センターに対応、市民の公衆衛生に貢献

10 人や国の不平等
をなくそう



在宅医療、地域活動：高齢者、障がい者、難病患者、認知症患者等への医療、介護および地域活動に参加

11 住み続けられる
まちづくりを



地域包括ケアシステムの構築：行政や地域包括支援センター、多職種と連携して地域包括ケアの構築を推進

地域包括ケアの周知活動：学生や薬学生に地域包括ケアに関する活動を紹介、体験

12 つくる責任
つかう責任



お薬マイバッグ（ブラウンバッグ運動）：患者の服薬状況が把握することで、服薬アドヒアランスの向上や医療費の削減に貢献

13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



お薬マイバッグ：レジ袋の削減によるプラスチック製品使用削減、プラスチックごみの削減（環境保全）

紙の使用量削減：広報誌を Web 版として発行し、配布をダイジェスト版に替えたことで紙の使用量を削減

17 パートナシップで
目標を達成しよう



薬薬連携を進めるため、薬局薬剤師が病院薬剤師と共に様々な事業